

公表

事業所における自己評価結果

| 事業所名 | 労働者協同組合ワーカーズコープ・センター事業団 仙台泉地域福祉事業所 八乙女社っこ | | 公表日 | 2026 年 1 月 10 日 | | |
|----------|--|--|-----|-----------------|---|--|
| | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点 | |
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。 | 15 | | 感覚による刺激に対して他の児童に影響が出ないよう活動場所を変える等配慮している。 | |
| | 2 | 利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。 | 15 | | | |
| | 3 | 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。 | 13 | 2 | 視覚障害を抱える児童や歩行の介助が必要な児童は特に転倒しないよう、マンツーマンで対応している。 | |
| | 4 | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。 | 15 | | 次亜塩素酸での消毒を毎日行っている。 | |
| | 5 | 必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。 | 15 | | その日の状況に合わせて、居場所や過ごし方の工夫を行っている。 | |
| 業務改善 | 6 | 業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。 | 15 | | 日々のミーティング、ケース会議、モニタリングなどで行っている。 | |
| | 7 | 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 15 | | 職員会議にて共有している。 | |
| | 8 | 職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。 | 15 | | 管理者からの職員面談などの機会がある。 | |
| | 9 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。 | 15 | | | |
| | 10 | 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。 | 15 | | 資格取得や研修の参加は多く、事業所主催の研修会も行っている。 | |
| 適切な支援の提供 | 11 | 適切に支援プログラムが作成、公表されているか。 | 15 | | されている。 | |
| | 12 | 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。 | 15 | | 担当者を中心としたケース会議、全体でのモニタリング、支援部での個別支援計画作成会議など何度も検討を重ねている。 | |
| | 13 | 放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。 | 15 | | 担当者を中心としたケース会議、全体でのモニタリング、支援部での個別支援計画作成会議など何度も検討を重ねている。 | |
| | 14 | 放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。 | 15 | | 個別支援計画に基づいて支援にあたり、記録をとっている。 | |
| | 15 | こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。 | 15 | | 行動が変化した際は、行動観察のうえ学校や家庭と連携し、その根拠を探り統一したかわりかたを共有する。 | |
| | 16 | 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。 | 15 | | ケース会議、モニタリング、個別支援計画作成会議で話し合いのうえ作成している。 | |
| | 17 | 活動プログラムの立案をチームで行っているか。 | 15 | | 各児童のチームで検討したものを全体で共有している。 | |
| | 18 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。 | 15 | | 長期休みのお出かけ先や集団活動、個別支援など、児童の成長やニーズを基に作成している。 | |
| | 19 | こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。 | 15 | | 個別にスケジュールを作成し、見直しを持って活動できるよう作成している。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|--|----|--|--|--|
| | 20 | 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。 | 15 | | 朝、昼のミーティングで確認している。 | |
| | 21 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。 | 15 | | 特筆すべき事項について、話し合う機会を作っている。 | |
| | 22 | 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。 | 15 | | 支援終了後は必ず記録をとり、翌日のミーティングで共有している。 | |
| | 23 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。 | 15 | | 前期、後期の2回行っている。 | |
| | 24 | 放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせさせて支援を行っているか。 | 15 | | 昼のミーティングで、その日の活動のプログラムを担当者から共有している。 | |
| | 25 | 子どもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。 | 15 | | 自己選択する際、写真や絵カード、実物など児童にあった方法をとっている。 | |
| 関係機関や保護者との連携 | 26 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。 | 15 | | 児童発達支援管理責任者だけでなく、普段最もかかわる担当者が出席している。 | |
| | 27 | 地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。 | 15 | | 行政や、学校、教育支援センターと連携しており、入所時は保育所や児童発達支援事業所と移行支援会議を開催して情報の共有を行っている。 | |
| | 28 | 学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。 | 15 | | 年間計画や行事予定表は可能な限り提出してもらっている。児童の状態により支援者会議を開催している。 | |
| | 29 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。 | 15 | | 入所時は保育所や児童発達支援事業所と移行支援会議を開催して情報の共有を行っている。 | |
| | 30 | 学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。 | 15 | | 相談支援事業所や学校と連携し、移行支援会議に出席している。 | |
| | 31 | 地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。 | 15 | | 児童発達支援センターの見学をはじめ、必要に応じて相談している。 | |
| | 32 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。 | 15 | | 特性に配慮し児童の交流はあないが、毎年、児童館に訪問し情報共有している。 | |
| | 33 | （自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。 | 15 | | 自立支援協議会には、令和7年度は2回参加。 | |
| | 34 | 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。 | 15 | | 連絡帳を中心に、必要に応じて電話での相談や家庭訪問を行っている。 | |
| | 35 | 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。 | 15 | | 毎年、保護者参加型の研修会を開催している。 | |
| 保護者への説明等 | 36 | 運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。 | 15 | | 契約時、面談時に説明している。 | |
| | 37 | 放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の視点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。 | 15 | | 日頃から児童・保護者と課題の整理や目標に向かっての共有を行うようにしている。 | |
| | 38 | 「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。 | 15 | | 必ず、同意を得ています。 | |
| | 39 | 家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。 | 15 | | 年に2度、家族支援を行い、面談の中で相談を受け付けている。必要に応じて、家庭訪問も行っている。 | |
| | 40 | 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。 | 15 | | 保護者参加型の研修会やイベントを行っており、その中で交流を図る機会を作っている。 | |
| | 41 | こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。 | 15 | | 出来る限り迅速に対応している。 | |

| | | | | | | |
|---------|--|---|----|-----------------------------------|--|--|
| | 42 | 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか。 | 15 | | 毎月「杜っこだより」を発行し、お知らせや活動の様子をお伝えしている。 | |
| | 43 | 個人情報の取扱いに十分留意しているか。 | 15 | | 施錠や暗証番号の変更などにより実施している。 | |
| | 44 | 障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。 | 15 | | タブレット、手話、ゼスチャーなど保護者と確認しながら本人の意思が適切に解釈されているか確認している。 | |
| | 45 | 事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。 | 15 | | あんま体験などを地域に呼びかけたり、夏と冬には町内会の夜回りの活動に参加している。 | |
| 非常時等の対応 | 46 | 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。 | 15 | | 不審者対応、熊の出現時の対応の訓練を行っている。 | |
| | 47 | 業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。 | 15 | | 火災、地震、土砂災害の訓練を行っている。 | |
| | 48 | 事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等の子どもの状況を確認しているか。 | 15 | | 緊急時の対応などを保護者と一緒に作成している。 | |
| | 49 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。 | 15 | | アレルギーに対して一覧表で把握しやすい環境を整えている。 | |
| | 50 | 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。 | 15 | | 研修やシミュレーションを行っている。 | |
| | 51 | 子どもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。 | 15 | | 保護者用のマニュアルを作成し、配布している。 | |
| | 52 | ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。 | 15 | | ヒヤリハットは必ず記載してもらい、共有のうえ未然に防ぐ対策を講じている。 | |
| | 53 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。 | 15 | | 年に2回、虐待・身体拘束の研修などを実施している。 | |
| 54 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。 | 15 | | チーム内で話し合い、環境調整や見通しの立て方などを話し合っている。 | | |